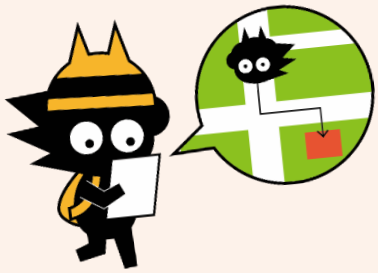
大地震の発生に備え
「地域で集合できる場所」
を決めておきましょう



○地域で集合できる場所とは？

大地震発生直後、避難者が避難所へ行く前の中継地点として、一時的に地域で集まる場所です。

○地域で集合できる場所で何するの？

いち早く安否確認を行います。行方不明者を確認し、救出・救護を行うことで多くの命を救うことにつなげます。
また、自宅の被害を踏まえ、自宅に戻るか、避難所に行くかを判断します。

○大地震発生時の行動フロー

大地震発生

大地震が発生したら
身の安全を確保し
家族などの安否を
確認します

まず地域で集合できる場所へ
（公園、集会所など）



自宅は無事で生活できる → **自宅に戻る**

自宅が被害を受け生活できない → **まとまって避難所へ**

○平時（今）からできること！

①自治会等で「地域で集合できる場所」を決める
↓
②自治会等で「地域で集合できる場所」を共有
↓
③各家庭で「地域で集合できる場所」を確認



［ポイント］
★集合する人数に応じ、安全が確保されるスペースを選定

例）児童遊園、公園、境内、マンションの広場など

「地域で集合できる場所」を経ずに直接避難所に向かうと、長時間の屋外待機や人混み等による混乱の原因となります。また、避難所の開設には時間を要します。
自治会等の状況に合わせた検討をお願いします。